令和３年５月６日

令和３年度小中一貫教育推進計画書

中 学 校 区 名	郷原中学校区
代表者所属校 校　長　氏　名	郷原小学校 福田　ゆりえ

１　目指す児童生徒像

気付き，考え，行動する郷原っ子

２　育成を目指す資質・能力（具体の姿）

設定した資質・能力	知識及び技能	思考力，判断力，表現力等		学びに向かう力，人間性等	
	分かる・できる	考え・決める力	伝える力	進んでやる力	やり抜く力
後期	各教科等に関する 個別の知識や技能など	実社会や実生活に結びつく複雑な事象における課題について，多面的・論理的に考え，客観性・信頼性を吟味し，目標や計画などを決めることができる。	考えたことや決めたことなどを，根拠の適切さや論理の展開に注意して，伝え合うことができる。	目標を明確にし，課題の解決に向けて見通しをもって，計画的，協働的に実行することができる。	課題解決を願い，共通の高い目標を設定し，困難や失敗を乗り越えて，着実にやり抜くことができる。
中期		実社会や実生活に結びつく複雑な事象における課題について，考える技法を適切に使いながら筋道を立てて検討し，自分やみんなの目標や計画などを決めることができる。	考えたことや決めたことなどを，相手や目的に合わせて適切な方法で伝え合うことができる。	課題解決に向けて決めたことなどに，計画的，協働的に進んで取り組むことができる。	課題解決を願い，共通の目標に向かって，困難にくじけることなく努力してやり抜くことができる。
前期		思いや願いの実現や，取り組む課題について，比較したり分類したりしながら筋道を立てて検討し，自分がすることやみんなですることなどを決めることができる。	考えたことや決めたことなどを，内容に合った適切な方法で相手に伝えることができる。	思いや願いの実現や課題解決に向けて決めたことなどに，進んで取り組むことができる。	課題解決を願い，自分で目標を決めて，やるべきことを粘り強くやり抜くことができる。

３　研究主題と設定理由

（１）研究主題

気付き，考え，行動する郷原っ子の育成
～関わり，つながる教育活動を通して～

（２）設定理由（校区の児童生徒の課題分析等）

本年度，研究主題を「気付き，考え，行動する郷原っ子の育成～関わり，つながる教育活動を通して～」と設定しました。その設定理由は，１５歳の生徒のゴール，『自己を認識し，自分の人生を選択し，表現することができる児童・生徒の育成』を受けてです。

児童生徒一人一人が，学習上の疑問や課題に気付き，課題発見，課題解決に繋げることができるようにすると同時に，感受性豊かに人の気持ちに気付き，他者理解，自己理解を深めることができる児童生徒に育てたいと考えます。また，情報を基に，これまで学習したことを活用して思考すること，自己の思いを表現したり，実際の行動に移したりすることができる姿をめざしています。

本中学校区の児童生徒は，素直で一生懸命頑張ることができる児童生徒が多い反面，自尊感情が低い児童生徒の割合が高いことが課題として挙げられています。また，伝える力，（表現力）と，それを支える考え・決める力（思考力）の育成を小中で連携して取り組む必要があると考えます。

本中学校区のある郷原地区は，保小中の連携が強く，９年間の義務教育とそれ以前の幼児教育を一貫して，地域で見守る体制が整っています。また，地域内には，多様な趣味と特技を持ち合わせた人材が多く，ゲストティーチャーとして学校教育活動を協力的に支えてくれています。『出会い，関わり，つながり，貢献』をキーワードとし，９年間の教育活動を，地域との「関わり，つながり」を横軸とし，小中のカリキュラムを縦軸として，関わり，つながりのある教育活動を通して小中連携を推進し，めざす児童生徒像の育成に向けて研究を推進します。

４　研究内容

（１）　授業づくり部会　→（知）

＜研究テーマ：考え・決める力（思考力）伝える力（表現力）の育成（ICTの活用）＞

・カリキュラムマネジメントに基づいた授業づくり
・課題発見・課題解決的な主体的な学びを促す授業づくり
・地域と関わり生き方につながる教育活動の推進
・ICTを活用した授業づくり

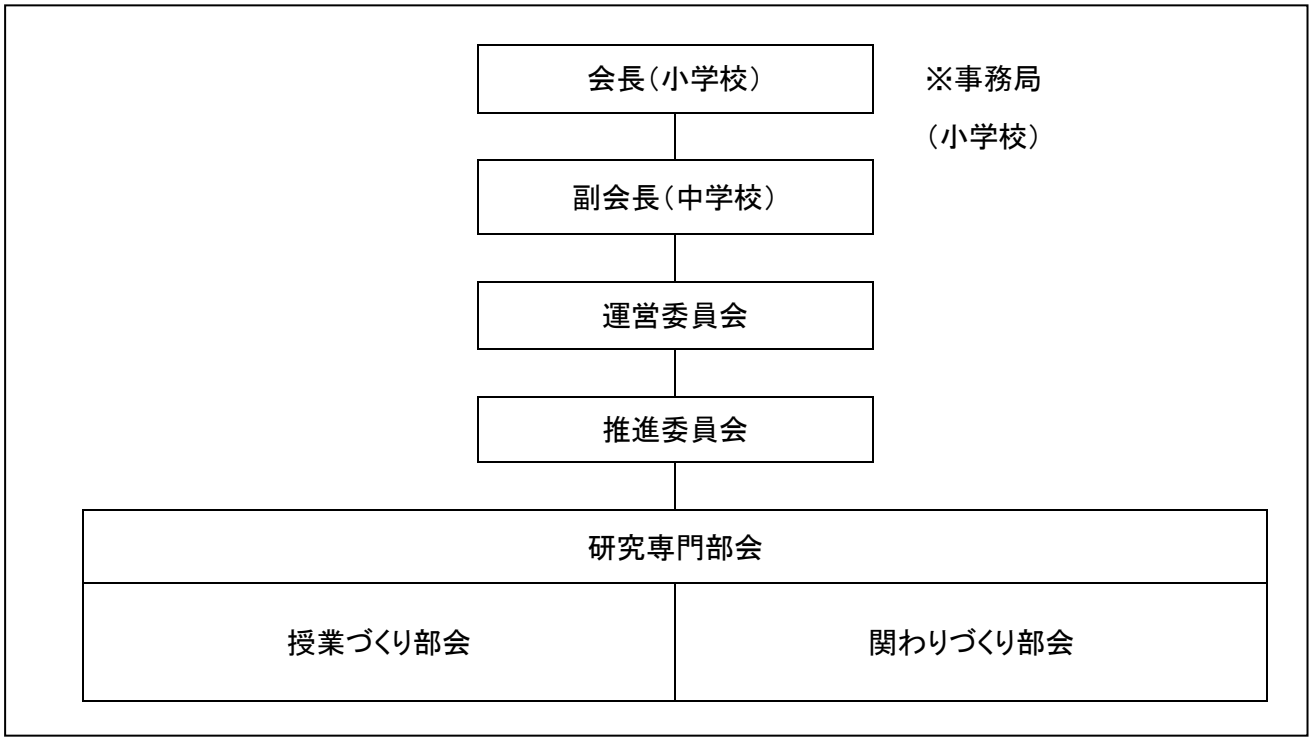
（２）　関わりづくり部会　→（徳・体）

＜研究テーマ：発達段階に応じた生き方を考える教育活動の推進（ICTの活用）＞

・人とかかわる力の育成
・発達段階に応じた体力の向上
・防災教育の充実

５　推進体制

（１）推進組織



（２）組織のメンバー
★　部会代表　　☆　部会副代表

	中学校	小学校
運営委員会　　５名	校長（事務局），教頭，研究主任（小中一貫CO）	
推進委員会　　７名	校長（事務局），教頭，研究主任（小中一貫CO），　各部会代表	
授業づくり部会 小学校　６名 中学校　６名 ●小学校教頭	☆教務主任 研究主任(小中一貫CO) 総合的な学習の時間担当	★教務主任 研究主任(小中一貫CO) 総合的な学習の時間担当
関わりづくり部会 小学校　６名 中学校　７名 ●中学校教頭	★生徒指導主事 養護教諭 保健主事 道徳教育推進教師 特別活動の担当 進路指導主事 保健体育科教諭 食育担当教諭	☆生徒指導主事 養護教諭 保健主事 道徳教育推進教師 特別活動の担当 体力つくり推進コーディネーター 食育担当教諭

＊ただし，年度初め，年度終わりには，両校長出席の運営委員会を開催する。

（３）一部教科担任制実施計画
ア　乗り入れ授業（中→小）
・小学校第４学年　音楽科（週２回実施）
・小学校第５学年　音楽科（週２回実施）
・小学校第６学年　音楽科（週２回実施）

イ　小学校教科担任制等

6　見込まれる成果及び検証方法
（１）見込まれる成果
○　ICTを活用した授業改善の推進
○　主体的に学習へ向かう児童生徒が増加し，児童生徒の学力が向上する。
○　自尊感情の向上
○　業績評価及び学校評価の向上

（２）検証方法
○　全国学力状況調査
○　学力調査
○　QU　生活アンケート
○　業績評価及び学校評価

7　推進計画

月　日	内　容
4月27日(水)	小中合同研修①　研究の方向性に係る研修　１学期の内容の確認
8月	小中合同研修②　各研究班の進捗状況，２学期の計画
11月	小中合同研修③　研究の確認　授業研究　総合的な学習の時間（郷原小学校）
12月	小中合同研修④　研究の確認　授業研究　英語科（郷原中学校）
2月	小中合同研修⑤　各研究班の進捗状況，３学期の計画
3月	小中合同研修⑥　今年度のまとめと次年度の計画等

8　その他

○　６年　オープンスクール
○　２年・４年・８年　クリーン活動
○　小中一貫だより学期に１回発行